

令和 6年度予算見積調書

課室名: 土地水政策課
 担当名: 見沼田圃・三富地域担当
 内線: 2192

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P26	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費		
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	見沼田圃の保全・活用・創造の基本方針			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	11, 15
						分野施策	1001 みどりの保全と創出	SDGsターゲット	11-7, 11-a, 15-1
1 事業概要	<p>「見沼田圃の保全・活用・創造の基本方針」に基づき、広域的な立場から治水機能を保持するため、土地利用に係る施策及び公有地化事業を行うとともに、公有地化した土地の利活用事業を行う。</p> <p>ア 見沼田圃土地利用関係諸会議開催費 724千円 イ 見沼田圃公有地化事業費 161,743千円 ウ 見沼田圃県民ふれあい事業費 42,833千円 上記事業は県(77.1億円)、さいたま市(34億円)及び川口市(17億円)で積み立てを行った「さいたま環境創造基金」を財源として行っている。 令和5年度末の残高は約88億3,000万円(見込み)である。</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 見沼田圃土地利用関係諸会議開催費 724千円 土地利用等について調整するため、県及び関係2市で構成する「保全・活用・創造のための連携会議」、「土地利用連絡会議」及び学識者等で構成する「土地利用審査会」を運営する。</p> <p>イ 見沼田圃公有地化事業費 161,743千円 基本方針により土地利用が著しく制限される場合等の土地の買取り、借受けを実施する。 見沼田圃周辺の景観の優れた斜面林を保全する。</p> <p>ウ 見沼田圃県民ふれあい事業費 42,833千円 公有地を適切に管理するとともに見沼田圃の保全・活用・創造に資する普及啓発をするための農業体験イベント等を実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 土地利用規制 見沼田圃の治水機能を維持するため、地元2市とも連携をしつつ、引き続き土地利用規制を行っていく。</p> <p>イ 公有地化推進事業 基本方針により土地利用が著しく制限される場合等に買取り又は借受けによる公有地化を進めていく。 また、見沼田圃周辺斜面林を保全するため、地元市の公有地化を支援する。</p> <p>ウ 県民ふれあい事業 見沼田圃にふれあうイベント等を実施するとともに、農業者等に公有地の貸付けを行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>【活動指標(アウトプット)】 ア 1.2haの土地の買取り・借受け イ 9の市民団体に委託し37の農業体験活動を実施 ウ 0.2haの斜面林をさいたま市により公有地化</p> <p>【成果指標(アウトカム)】 ア 公有地34.4haの開発を抑止 イ 12.8haの公有地で農業体験型活動を通じて農地として利活用 ウ さいたま市・川口市が公有地化した斜面林2.1haの開発を抑止</p>						
2 事業主体及び負担区分	<p>ア・イ・ウ (県10/10) イ 斜面林保全のみ (県1/3)市2/3</p>								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×3.7人=35,150千円								
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		繰入金	諸収入						
決定額	205,300	205,300						0	22,063
前年額	183,237	182,837	400					0	

事業内訳書

事業名	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費		
単位事業名	見沼田圃土地利用関係諸会議開催費	予算額	724千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ さいたま環境創造基金繰入金	724	△47	
合計	724	△47	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	608	0	見沼田圃土地利用審査会委員報酬10人分×4回
旅費	30	△11	土地利用規制現地調査、委員連絡調整
需用費	50	△32	土地利用諸会議消耗品
使用料及び賃借料	36	△4	会議室使用料4回分
合計	724	△47	

単位事業名	見沼田圃公有地化事業費	予算額	161,743千円
-------	-------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ さいたま環境創造基金繰入金	161,743	21,596	
合計	161,743	21,596	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	18	△2	現地調査45回分
需用費	102	△3	消耗品
役務費	1,748	747	通信費、不動産鑑定料
委託料	16,169	3,901	測量委託費、登記嘱託委託料
使用料及び賃借料	1,312	0	公有地借受地賃借料
公有財産購入費	124,749	14,917	公有地買取代

単位事業名	見沼田圃公有地化事業費	予算額	161,743千円
-------	-------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	17,000	2,000	見沼田圃斜面林公有地化支援の補助金
公課費	645	36	見沼代用水土地改良区賦課金162,000㎡分
合計	161,743	21,596	

単位事業名	見沼田圃県民ふれあい事業費	予算額	42,833千円
-------	---------------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ さいたま環境創造基金繰入金	42,833	914	
諸収入・ 雑入	0	△400	体験農園参加者負担金
合計	42,833	514	

単位事業名	見沼田圃県民ふれあい事業費	予算額	42,833千円
-------	---------------	-----	----------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	152	0	運営委託事業審査評価委員報酬5人分×2日
旅費	72	△9	現地調査旅費
需用費	1,745	△558	消耗品、設備修繕費
役務費	2,998	24	通信費、公有地維持管理費、公有地整備費、公有地賠償責任保険料
委託料	32,876	754	NPO等民間団体運営委託、公有地維持管理委託、新たな担い手創出事業委託
使用料及び賃借料	406	2	公有地維持管理のための設備使用料 運営委託事業審査評価の会場使用料
工事請負費	4,584	301	公有地整備工事費
合計	42,833	514	